

株式会社アークに対する 77サステナビリティ・リンク・ローン（包括評価型）の融資実行について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、株式会社アーク（代表取締役 渡邊 賢二）に対して77サステナビリティ・リンク・ローン（包括評価型）を実行いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行では、今後とも、お客さまの多様な資金調達ニーズに積極的に対応し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 案件概要

借入人	株式会社アーク（以下、「当社」といいます。）
本社	札幌市豊平区豊平四条十丁目3番15号
融資金額	200百万円
資金用途	運転資金
SPTs（注）	当社が施工する再生可能エネルギー発電設備の国内発電容量を2029年12月期までに36,593.1kwまで引き上げる
その他	サステナビリティ・リンク・ローン原則との整合性およびSPTsの妥当性について、七十七リサーチ&コンサルティング株式会社から第三者評価を取得しています。

注. SPTsとは「Sustainability Performance Targets」の略称で、社会の持続可能性に対する貢献度合いを客観的に測定するための目標のことです。

2. 当社概要

当社は、北海道に本社を置く2004年設立の会社です。北海道を中心にスマートエネルギー事業・自家消費型太陽光発電事業・蓄電池事業を主軸に展開し、道内で5,000件以上の太陽光発電設備及び蓄電池の設置実績がある他、自社でも高圧、低圧合わせて150件以上の太陽光発電設備を保有しています。また上記以外に不動産事業等も展開しており、幅広い事業を行っております。

太陽光発電設備の販売・設置においては、家庭用の低圧発電設備から産業用発電所、工場などの大量の電力消費に対応した高圧発電設備も対応可能であり、設計からメンテナンスまで一貫して引き受けるワンストップサービスモデルが強みである他、その技術力が高く評価され、北海道内の数多くの大手企業とパートナー提携し、脱炭素社会の実現に向けて尽力しています。

当社は、「77サステナビリティ・リンク・ローン（包括評価型）」のSPTs達成を通じて、持続可能な社会の実現に貢献していきます。



もっと、ずっと、地域と共に。

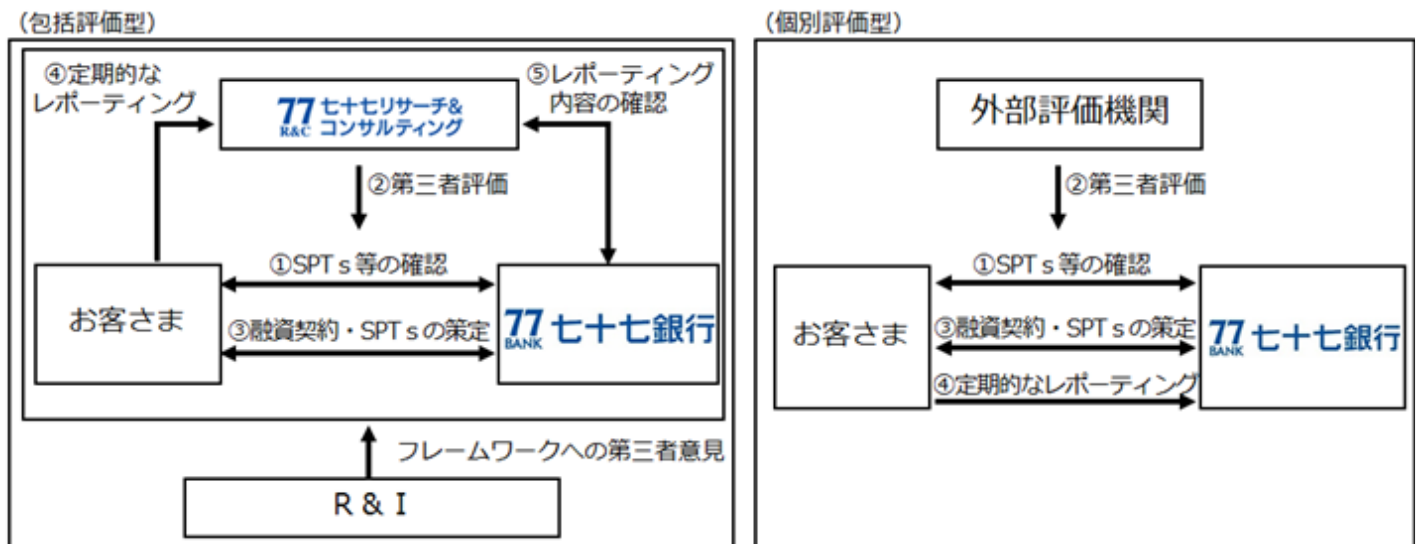
3. 77サステナビリティ・リンク・ローン概要

お客さまのCSR戦略と連携したSPTsを設定し、金利などの貸付条件をSPTsに対するお客さまのパフォーマンスと連動させることで、SPTsの達成を後押しするとともに、持続可能な環境・社会の実現と経済成長の促進・支援を目指すものです。

なお、77サステナビリティ・リンク・ローン（包括評価型）は、株式会社格付投資情報センター（以下「R & I」といいます。）より、国際的な原則であるサステナビリティ・リンク・ローン原則および環境省のサステナビリティ・リンク・ローンガイドラインの趣旨に沿ったフレームワークである旨の第三者評価を取得しております。

また、当行では、案件単位でR & I等の外部評価機関による第三者評価を取得する77サステナビリティ・リンク・ローン（個別評価型）の取扱いも行っております。

<スキーム図>



弊行では、2024年9月末時点で61件／約351億円のサステナビリティ・リンク・ローンを実行しております。

以 上

（関連するSDGs）



SDGs（Sustainable Development Goals）

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 〜もっと、ずっと、地域と共に。〜」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。